

社団法人私立大学情報教育協会  
平成 20 年度第 4 回会計学教育 FD/IT 活用研究委員会議事概要

I. 日時：平成 21 年 1 月 10 日（土）午後 2 時から午後 4 時まで

II. 会場：アルカディア市ヶ谷

III. 出席者：岸田委員長（司会）、椎名副委員長、河崎、金川、松本、福浦、黒葛、木本、  
阿部各委員、井端事務局長、森下、恩田

IV. 検討事項

1. 分野別「学士力」考察の中間報告について

前回の議論についての報告に続き、事務局より「分野別「学士力」考察の中間報告（お願い）」にもとづいて、各分野とも学士力について高いレベルでの提言を行っていることが紹介された。引き続き学術会議での議論の動向を見ながら、学士力を具体化すべきコア・カリキュラム、学習到達度の測定方法について考察することの必要性が指摘された。また学士力の明確化と到達目標を達成すべく IT 技術を駆使した分野別情報教育について同時並行的に取り組んでいくことが説明された。

2. ジェネリック・スキルについて

委員長より資料②に関連して、会計学におけるジェネリック・スキルとはどのようなものか、またそれをどのように測定すればよいか問題提起があり、イギリスの事例（資料④）等の説明ののち、議論が交わされた。ジェネリック・スキルを再考しコア・カリキュラムを見直す提案、リベラルアーツ教育の重要性の指摘、専門教育とリベラルアーツ教育の関係、リベラルアーツ教育における会計学の役割等について各委員から意見が出された。

3. 今後の方針

これまで議論されてきたコア・カリキュラムをベースとして、医歯学系の事例を参考に、会計 4 分野においても各回の授業内容の理解度をチェックするための問題案を作成し、これをもとに能力の測定手段について検討を行うこととなった。

4. その他

・ 次回の委員会開催日：平成 21 年 3 月 24 日（火）午後 2 時から午後 4 時まで

・ 宿題：3. を参照

以上